

一般質問通告書

通告順番 1 番
 通告者 荒木 俊彦 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 国道57号バイパス等にか らむ町の施策見通しはどうか</p>	<p>(1) 今年度、57号、北回りバイパス、豊肥線が同時開通見通しとなっている。</p> <p>① 国道、県道の青写真を町民にわかりやすく示して合意納得できる説明責任があると思う。また全町的な重要問題であり議会にも質問と回答の機会が必要ではないか。</p> <p>② 豊肥線の特に踏切改良などは、現在の不通期間にするべき個所があるのではないか。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 復興基金（市町村）創意工夫 分の活用</p>	<p>(1) 施政方針で「復興基金創意工夫分の活用を検討する」「安心・安全な生活を送ることのできる」「夢のある将来を描くことができるよう」努める。と述べられているが、具体策として新年度事業の整合性はどうか。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 2 番
 通告者 豊瀬 和久 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 新型コロナウイルス感染症への対応について</p>	<p>(1) 収束の見通しが立たない中で町民の不安を和らげるには町による正確な情報発信が何より重要である。例えば、確定申告受付期限が4月16日までに延長されたが、そのような情報をLINEによる情報発信を用いて早急に行うべきではないか。</p> <p>(2) 町内から感染者が出た場合の対応について。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 3 番
 通告者 永田 和彦 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 新型コロナウイルスへの対応</p>	<p>(1) 熊本地震の傷も癒えぬままの更なる試練である。「生まれ育った人材が地域の職場で働き大津町に住み、将来の大津を背負ってもらえるよう雇用の場の確保に努める」との施政方針は根拠に乏しく現実とのズレが生じている事態である。今回の非常時において、公金出動準備を明確に町民に示し、行政が万全の体制を備えるとともに想定外の状況にも柔軟に対応する用意がある事を説明責任の発信とし町民の不安を少しでも取り除く努力を行わなくてはならない。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 役場機能の充実に欠かせない取り組みとは</p>	<p>(1) 時代に沿ってRPA（ロボットを使ったオートメーション）に取り組み役場機能の効率化を掲げられるのは良いが、その手前に人事体制を整えなければならない。RPAは単純ではあるが人間が行えば時間がかかることの効率化と理解するが、今の時代においては回り道になりかねない代物でもある。AI（人工知能）を使うには至ってないが、次を見据えた取り組みでないと逆に振り回される可能性も考えられる。よって優れたSE（システムエンジニアやプログラマー）を擁する体制が今後の未来を形成すると考えられる。</p>	<p>町 長</p>

一般質問通告書

通告順番 4 番
 通告者 金田 英樹 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 新型コロナへの対応	<p>(1) 新型コロナウイルス（COVID-19）によって、住民生活の様々な面に影響が出ている。国・県でも様々な対応をおこなっているが、本町も住民に最も近い基礎自治体として、様々なケースを想定して先を見据えながら対処しなければならない。</p> <p>町としては、①町内における感染防止策、②役場の業務遂行（住民サービス提供）体制の維持、③既に潜在化、顕在化して課題への対応策を整理するとともに、住民に対しても迅速かつ分かりやすく状況を伝えることで不要な混乱等を防ぐ必要がある。全国的にも各市町村の対応はまばらだが、基礎自治体として果たすべき役割・責任は非常に大きい。</p> <p>① 役場庁舎内（職員・来庁者）における感染防止策</p> <p>② 抵抗力の低い高齢者への感染防止策、および外出自粛（引きこもりによる孤立・運動不足）の長期化による健康状態低下への対策</p> <p>③ 児童・生徒間における感染防止策、および長期化した際の対応想定（臨時休校による学習の遅れや保護者負担 など）</p> <p>④ 大きな打撃を受けている農工商業者等への支援策</p>	町 長 教 育 長